

● DESIGN EAST 02

世界のEAST・大阪から、国際水準のデザインを
—都市の可能性を見いだす試みがはじまります。
www.designeast.jp/
開催日: 2011年9月23日[金]、24日[土]、25日[日]/11:00-22:30
会場: 名村造船所跡地 / クリエイティブセンター大阪

DESIGNEAST 実行委員会:
柳原照弘 [ISOLATION UNIT]
原田祐馬 [UMA/design farm]
家成俊勝 [dot architects]
水野大二郎
多田智美 [MUESUM]

会場協力:
千島土地株式会社
名村造船所跡地 [Creative Center Osaka]

協力:
adanda
アイセン工業株式会社
102木工所
株式会社カンベハビオ
京都造形芸術大学 ウルトラファクトリー
KENICHI MORISHIGE
Hostel 64 Osaka
マックスレイ株式会社
remo[NPO 法人記録と表現とメディアのための組織]
洋画★シネフィル・イマジカ
株式会社サンゲツ
コエドビル
お問い合わせ:
DESIGNEAST 実行委員会
〒540-0031
大阪市中央区北浜東1-29 5F MUESUM 内
担当: 多田
E-mail: contact@designeast.jp

LIVE ROUNDAABOUT JOURNAL

「ライブ編集」というコンセプトのもと、
会場にて建築家のレクチャー+インタビュー、その文字起こし、
レイアウトなど、取材・編集作業をライブ形式で行い、
フリーペーパー「ROUNDAABOUT JOURNAL」を
即日発行するというメディア型のイベントです。

日時: 2011年9月23日[金] | 開始=19:00 | 終了=21:30

会場: 名村造船所跡地

タイトル: 「DESIGNEAST 02 のうた(仮)」

主催: DESIGNEAST 実行委員会

ゲスト: スプツニ子!

コメンテーター: 濱野智史

モダレーター: 藤村龍至 / TEAM ROUNDAABOUT

ファシリテーター: 家成俊勝

ROUNDAABOUT JOURNAL「媒体概要」

企画・編集: 藤村龍至 / 山崎泰寛

編集協力: 伊庭野大輔 / 藤井亮介 / 松島潤平 / 本瀬あゆみ / 刈谷悠三

デザイン: 刈谷悠三

発行部数: 5000部

配布: LIXIL: GINZA および大学、書店、ギャラリー等にて

vol.01 「1995年以後の建築」[タブロイド版/2007年3月発行]

vol.02 「1995年以後の都市」[タブロイド版/2007年3月発行]

vol.03 「都市ビューティ革命」[タブロイド版/2008年1月発行]

vol.04 「オルタナティブメディアは必要か」[建築雑誌2008年1月号]

vol.05 「愛と力の関係」[ライブ編集版/2008年1月発行]

vol.06 「続・愛と力の関係」[ライブ編集版/2008年1月発行]

vol.07 「議論の場を設計する」[Dialogue[台湾]/2008年4月号]

vol.08 「マイ・アイデンティティ」[タブロイド版/2009年1月発行予定]

vol.09 「手の内側」[ライブ編集版/2009年1月発行]

vol.10 「メタボリズム2.0」[ライブ編集版/2010年2月発行]

vol.11 「アーキテクト・アーティスト」[ライブ編集版/2010年10月発行]

vol.12 「決定の設計」[ライブ編集版/2011年9月発行]

TEAM ROUNDAABOUT

建築家、編集者、グラフィックデザイナーからなるメディア・プロジェクト・チーム。

2002年、藤村龍至と山崎泰寛により活動開始、2007年より現編成。

「議論の場を設計する」をスローガンにフリーペーパー「ROUNDAABOUT JOURNAL」、

イベント「LIVE ROUNDAABOUT JOURNAL」、

ウェブマガジン「ART and ARCHITECTURE REVIEW」の

企画・編集・制作を行うほか、書籍の出版、全国各地でのシンポジウムの開催、

展覧会のキュレーションなどを精力的に展開し、

独自の現代日本建築・都市論を提示している

aar.art-it.asia

— 藤村龍至 | Ryuji Fujimura

1976年東京生まれ。東京工業大学大学院、

ベルラー・インスティテュート、ISSHO建築設計事務所共同主宰を経て、

藤村龍至建築設計事務所主宰。2010年より東洋大学専任講師

— 山崎泰寛 | Yasuhiro Yamasaki

1975年島根県生まれ。横浜国立大学、京都大学大学院を経て、

「建築ジャーナル」編集部勤務。京都工芸繊維大学大学院博士課程在籍。

— 伊庭野大輔 | Daisuke Ibano

1979年東京生まれ。

東京工業大学大学院を経て、日建設計勤務

— 藤井亮介 | Ryosuke Fujii

1981年香川県生まれ。

東京工業大学大学院を経て、坂倉建築研究所勤務

— 松島潤平 | Jumpei Matsushima

1979年長野県生まれ。

東京工業大学大学院、隈研吾建築都市設計事務所を経て、

2011年松島潤平建築設計事務所設立

— 本瀬あゆみ | Ayumi Motose

1980年長野県生まれ。東京藝術大学、東京工業大学大学院、

隈研吾建築都市設計事務所を経て、2011年ASDL設立

— 刈谷悠三 | Yuzo Kariya

1979年東京生まれ。

大阪工業大学、東京工業大学研究生、アトリエ・ワン、

schtüccoを経て、neucitora主宰

● DESIGN EAST 02

ROUNDAABOUT JOURNAL vol.

13

【企画・編集】藤村龍至 / 山崎泰寛

【編集協力】伊庭野大輔 / 藤井亮介 / 松島潤平 / 本瀬あゆみ / 刈谷悠三 / 浅野翔 / 森村佳浩

【デザイン】刈谷悠三

発行日: 2011年9月23日

発行所: 株式会社藤村龍至建築設計事務所

url: www.ryujifujimura.jp e-mail: office@ryujifujimura.jp

特集

Special Feature

世界のあいだに立つ

民主主義 / double entendre / 格差社会

LIVE ROUNDAABOUT JOURNAL
in DESIGN EAST 02

9/23
FRIDAY

EDITION
LIVE
ROUNDAABOUT
JOURNAL
in DESIGN EAST 02
2011.9.23

SPUTNIKOKI
スプツニ子!
SATOSHI HAMANO
濱野智史

2011.9.23.19:00-21:30

スプツニ子! | Spurnikof

—

現代アーティスト/ミュージシャン

1985年東京都生まれ

2006年ロンドン大学インペリアルカレッジ数学 /

情報工学部卒業 (1st Class)

2010年ロイヤルカレッジオブアート大学院

Design Interactions 学科修士課程修了

—

作品は各専門家の
入念な調査・検証を行いつから制作されており、
テクノロジーによって変化していく人間の在り方や
社会を反映させた、社会批評的な作品が

中心となっている。2010年に卒業と同時に

東京都現代美術館で作品が展示され、

2011年にはニューヨーク近代美術館で作品を展示。

—

濱野智史 | Satoshi Hamano

—

株式会社日本校芸リサーチャー

1980年生まれ

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了、

国際大学グローバルコミュニケーションセンター研究員を

経て現職。専門は情報社会論。

特にウェブサービスのアーキテクチャ分析を

中心的に手がける。

ドラディカルなクリティカル・デザイン

スプ|私は数学部なんですが、大学のすぐ隣にあったRCAというアートの大学院で、テクノロジーと人間の関わり方を考えるデザインインタラクションというコースに通いました。今MoMAで展示されている作品は、RCA時代に製作したものです。

イギリスは理系の勉強ばかりをすると理系バカになるということで文系の科目を取らせる。そこで仕方なく音楽の授業を取り、そこで曲を作るという課題が出た。音楽の授業の先生がイケメンでしたw そこで、興味のあるテクノロジーと人の歌を作って、それが「グーグルのうた」と「Skypeのうた」でした。

そこで今日は「生理マシーン、タカンの場合。」(Menstruation Machine, Takashi's Take. <http://www.youtube.com/watch?v=gndGbm6&feature=share>)を話します。生理を身にまとってしまったい男の娘(?)の話です。この作品を作るときに生理の偉大な先生に話を伺った。そこで女性の精神状況、血液の量などを精密に計算し生理マシーンをデザインして作った。ギャラリーに映像を置くだけではもん

たないと思って、YouTubeにアップしたら海外のネットメディアがこぞって取り上げた。「日本で生理を体験できるマシーン開発!」って(笑)。一週間で10万アクセスもあったんです。実は「日本でハイテクだけちょっと変態」って世界では思われています。「なんだこいつ」「ワケが分からない日本人」みたいなコメントで埋まっています。「急所を蹴られた痛みに比べてどうでもいい」とか、女性が「スプツニ子!くんの試みは評価したい」とか一気に出てきた。ギャラリーにこの作品を出しても、ギャラリーに来るような人じゃないと見ない。でも、YouTubeだとそういう人が見える。おかげで世界中の人が見る。だからすごくうれしかった。生理って面白い現象で、1960年に避妊用ピルが開発されたが、生理が完全にストップする方法が完成して

1_SPUTNIKO!



本人はハイテクだけちょっと変態」って世界では思われています。「なんだこいつ」「ワケが分からない日本人」みたいなコメントで埋まっています。「急所を蹴られた痛みに比べてどうでもいい」とか、女性が「スプツニ子!くんの試みは評価したい」とか一気に出てきた。ギャラリーにこの作品を出しても、ギャラリーに来るような人じゃないと見ない。でも、YouTubeだとそういう人が見える。おかげで世界中の人が見る。だからすごくうれしかった。生理って面白い現象で、1960年に避妊用ピルが開発されたが、生理が完全にストップする方法が完成して

日本人のgdgdなコミュニケーションには可能性があると思っていて、世界でどれくらい可能性があるのかは興味がある。——濱野智史

いた。でもそれじゃ女性が不安がってしまう。だから、その不安を和らげるために毎月二セの生理を行なうよう設定されたほどです。テクノロジーの発達は平等に起こりません。60年代と比べると、私たちは宇宙にも行けるなどハイテクになったものの、未だに生理は月に一回起きている。先の例のように政治的背景によって左右される。バイアグラは日本では半年で承認。避妊用ピルは10年された。アメリカでは安全に生理が来なくなるピルができる。その問題をみんなに知つてほしかった。

私は、テクノロジーと文化の関係をポップに分かりやすい切り口で、作品として発表しています。卒業して初めて展示したのが東京現代美術館で、次がMoMAでの展覧会です。私はWebベースのアーティストで、作品をYouTubeにアップしてコンセプトを広めています。実は私は、ボロボロの生活をしていたが、でも、つくりたい作品のビジョンがあった。そこでTwitterで参加してくれる人、映像ディレクターを募集して、ほぼ初対面で作った作品が「生理マシーン」なんです。

今日は、DEということで、クリティカルデザインについて話したいと思います。それは、「?」をつくるデザインです。直訳すれば、批評的デザイン。問題解決するとか、マーケットが求めるものを出すのではなく、問題を提案するデザインのことです。生理マシーンがYouTubeにアップされた時に、みんな「?」を持たはず。私が作るもののはなぜデザインなのか。デザインはそもそも問題を解決するためにされていると思われている。クリティカルデザインは問題を解決するのではなく問題を提案するデザイン。私は、アーキテクチャなどの末裔である面がある。セドリック・プライス「移動式大学」(1965)は、今で言うところのWikipediaのようなモノ。クリティカルデザインは建築とは言わなくてもプロダクトなんです。水野さんに呼ばれて「ドラディカルデザイン=ラディカーレ+ドラえもん」をレクチャーした。ドラえもんはクリティカルなデザインで、たとえば「どこでもドア」=空間、時間、プライバシーに「?」をつける。ドラえもんは起承転結がしっかりしており、必ずオチがある。そのオチをなくして読者に最後のところを考えてもうのが「ドラディカルデザイン。起・承・転まで終わりなんです。

3:11ではトーク中に地震がおこり、Twitter上でいろいろ議論が起きました。スーパースタジオは、「フィレンツェ大洪水」(1966)と関係があるんじゃないかな。彼らの代表作は、その衝撃から生まれてきたのではないかと思います。ドラディカルデザインは想像を促し、未来を描くことでもある。原発事故で明るみになったネガティブな要素は、もともと議論する要素がこれまでにもあった。本当は、デザイナーはもっと前に考えて議論すべきだったのかもしれない。そういうことが明るみに出てきた。未来を描くことを考えることはとても大切であると言えると思います。

ドラディカルデザインは想像を促し、未来を描くことでもある。

濱野|「生理マシーン」は日本のオタクがやりかねない、スレスレなところが出てきているのが面白いし、ジェンダーの超えられない差を身体にいじり、マシンで補填しようとするところが面白い。日本では、フィクションと現実を混ぜて、コミュニケーションがあるように見えればいいようになってしまっている。SNSで

2_SATOSHI HAMANO



民主主義を可能にするにはどういうアプローチがあるのか。

藤村|身体的な介入をテーマになぜしましたか?

スプ|日本ではニコニコ

orihihs0y_ グーグルのうた的建築家像をめざして。とかかな。

ikasamaya_ いい線ついてるが、やや違う。RT @orihis0y: グーグルのうた的建築家像をめざして。とかかな。

moritakazuya_ バルセロナから応援しています! @fujidata 400km先から応援しています w RT @orihis0y 前線はお任せください w RT @fujidata TEAM ROUNDAABOUT 奥沢支部、スタンバイ完了です。

fujiwalabo_ 男の娘について、生理マシンタクシングの場合についての説明。星のファッショントレーナー山縣さんの妄想力につながる素晴らしい個人的発想。

fujiwalabo_ 妄想的物語を科学的根拠付けるのでは物足りなくなり→ミュージッククリップ。そのジャンプがすごい。

fujiidata_ ちょっと話題が違うかもしないけど、確かに男の娘の破壊力はすごい。けんしけんの2期でも男の娘が投入され、話が劇的に盛り上がった。性別のボーダーを意図的に超えられる魅力がある。

fujiwalabo_ YouTubeが作品の回路を開いた。

sho_murakami_ テクノロジーと文化的関係

tomy_to_me_ サインズは文化と政治の下位のモノ…。

fujiwalabo_ 生理マシンタクシングの場合が、ディレクターもへアメイクもカーランも全員ツイッターで募集して撮影当日に初対面・本当に衝撃的!

yousukekinoko_ なんとなくタブー感

[スプツニ子!さんのレクチャー]
JP_ 大学の授業、卒業制作と、課題に対する作品がそのままのままアーティストのままでのうたがうたになる。FP_ ファミニズムの革新性と思想性をもつて、FP_ 個人のイメージそのもの。

orihihs0y_ グーグルのうた的建築家像をめざして。とかかな。

ikasamaya_ いい線ついてるが、やや違う。RT @orihis0y: グーグルのうた的建築家像をめざして。とかかな。

moritakazuya_ バルセロナから応援しています! @fujidata 400km先から応援しています w RT @orihis0y 前線はお任せください w RT @fujidata TEAM ROUNDAABOUT 奥沢支部、スタンバイ完了です。

fujiwalabo_ 男の娘について、生理マシンタクシングの場合についての説明。星のファッショントレーナー山縣さんの妄想力につながる素晴らしい個人的発想。

fujiwalabo_ 妄想的物語を科学的根拠付けるのでは物足りなくなり→ミュージッククリップ。そのジャンプがすごい。

fujiidata_ ちょっと話題が違うかもしないけど、確かに男の娘の破壊力はすごい。けんしけんの2期でも男の娘が投入され、話が劇的に盛り上がった。性別のボーダーを意図的に超えられる魅力がある。

fujiwalabo_ YouTubeが作品の回路を開いた。

sho_murakami_ テクノロジーと文化の関係

tomy_to_me_ サインズは文化と政治の下位のモノ…。

fujiwalabo_ 生理マシンタクシングの場合が、ディレクターもへアメイクもカーランも全員ツイッターで募集して撮影当日に初対面・本当に衝撃的!

yousukekinoko_ なんとなくタブー感

動画など、フィクションとテクノロジーが近い。だからEUは直線だとしたら日本人は蛇行している。そこからいいものが出てくるかもしれない。女子の子になりたいために生理をつけるという合理的じゃない方向に進む。そこに日本人的なアリティがある。

濱野|公共心に芽生えた人が生まれてきたということですね。でも“大好

tomy_to_me_ バロディの本意は批評性、パラドキシカルなモチーフをボブに包みながらテクノロジーと戯れるスプツニ子のスタイルは理念的にアートそのもの。擬似ポップアートとは本質を異にする。

足立区で育った人は足立区の文化があるが、ロンドンにきた移民は、ロンドンの文化とも母国の文化とも断絶されてしまっている。——スプツニ子!

き国家に近づいてきてるのではないかとも思えますよね。そこを悲観的に思ってはいないですね。

藤村|日本の特殊性に軸足を置かれて片方ではアメリカ的なSNSの使い方がある。

スプ|イギリスではフィクション、日本ではクリティカルなものとして作品を紹介しています。SNSで作品をつくりますが、匿名ではなく、私という先導者がいる。ニコニコ動画は面白いが自分とは違う。Twitterでは、ビジョンをもって私が引っ張っている。「Open Sailing」という作品では、インターネットを使って、ユートピアをオープンソース化しました。

スプ|Facebookやフリッカーを使って、一般の人に都市を考えてもらうプロジェクトをやった。海で住もうというテーマだけを与えてどういう農業をするか、料理をするか、それぞれの分野で議論していた。

藤村|今、東京でメタボリズム展が行われている。1960年代までは日本でも未来都市のビジョンを描いて人々をリードしていました。1970年代からビジョンを描かない流れになってきている。空気みたいなものが支配している。現在はゴースト、ビジョン的なものが人々をリードしていると言われる。3:11以後はスプさんとゴースト、どちらを選択されるのでしょうか

濱野|自分でつくる感じではない、理念ではなく、ビジョンがなくともビジョンがあるように見えることに関心がある。今年、中東あたりでSNSを通じて暴動・革命が起きました。それが飛び火してロンドンでは暴動が起った。EUでは“大人”しか政治に参加していないのに対してboy好きな日本人は本当に“大人”といえるのかどうか、しかし革命とイギリス暴動はちょっと意味合いが違う。革命は全世界共通、一方暴動はソーシャルゲーム的に行われてきた。

スプ|両者ともSNSを使っていましたがビジョンとは違うように感じる。ロンドンの暴動はビジョンレスで、暇つぶしなんです。仕事をしていくでも手厚い生活保護で生活できる人たちがいる。そういうクラスターがイギ

リスにあり、すさまじい格差社会にある。きっかけはプロテストだったかもしれないが、空気が共有されて炎上、飛び火していた。雰囲気が盛り上がりでどんどんやってしまった。

濱野|この国はビジョンではうまくいかない。批評家の村上裕一さんが、今、ビジョンはないが「ゴースト」があり、初音ミクを身体化したいという妄想が人々をドライブしていく。存在しないものを存在させるという創造性をドライブするものに興味ある。

スプ|日本のラッパーが俺にはわかる(キリ)という人がいたが、日本のそれとはまったく違う。そこを共有するのが難しい。日本でアートが育たないのはアートが売れないから、つまりお金持ちは少ないから。それは格差が少ないのでこの現れですね。例えば、2,000円くらいのオタマトーン(明和電機)は日本ではすぐ売れる。

藤村|EUの脱政治的、日本の局所的な政治的なことが行われている中で格差社会が顕在化していくことは明らかですね。「東京から考える」では、足立区から格差社会を考えるところがある。ヨーロッパの現代の状況からなにを学ぶか。

濱野|放っておいてイギリスのようになるかは分からないですが、日本では世代格差に集約される。それは再分配機能がある程度は機能していると思える。

スプ|今回の暴動には移民問題がある。足立区で育った人は足立区の文化があるが、ロンドンにきた移民は、ロンドンの文化とも母国の文化とも断絶されてしまっている。英語がうまくしゃべれない、元から来た国から分断されて宗教も元の文化もないロンドンに馴染めないと、何のアイデンティティもない人間になってしまふ。動物に近くなる。

濱野|移民はまず受け入れるけれど、同化承認しないで放置状態。ヨーロッパのほうが動物化に問題が激しい。そこをボランティアなどで自己承認が満たされているから日本はまだ満たされているたとえばAKB48の面白いことは、推しメンを決める会話が成り立ってしまうこと。AKBを好きになると留学生がボランティアで会話を共有できる。人間/動物の融合型のコミュニケーションとして可能性がある気になる。日本人のgdgdなコミュニケーションには可能性があると思っていて、世界でどれくらい可能性があるのかは興味がある。チームラボの猪子さんが移住するときには日本のコンテンツ(ジャンプ、AVなど)をwinnyなどで輸入した上で、移住者が起きたときにコミュニケーションが生まれるといっていたが、あがむち間違いでないと思う。

スプ|AKBはいいコンテンツかわからないけど、システムは優秀。

濱野|前田敦子はどうか? みたいなw AKBのシステムをデザイン学生は学ぶべき。

スプ|アジア全体で、AKBのシステムで総選挙をやればいい。

濱野|たとえば田中角栄の面白さは日本改造計画というビジョンを描いたところでなく、握手をすれば選挙に勝てるといったところなんですね。

家成|AKBのなんでもないシステムが、抱負していく感じなど面白かった。今年のテーマは周縁と中心。さまざまな活動が周縁で起こっている。濱野さんから見た大阪の印象や都市の関係を教えてください。

濱野|梅田で降りたら東京みたいなので綺麗じゃんとおもったけど、梅田ダンジョンを歩いて、インターネットハイパーリンクのようなものは、アレクサンダーのセミナリストのようなものは都市そのものだと思った。地下街に大阪の本質がある。近いからでしまうのが都市の活力ではないか。

fujiwalabo_ 二コニコ動画の倒錯性からはスプ子さんは距離を取る。ビジョンの提示と接続手段がSNS

Yasu_umi_ ビジョンがなくても初音ミクややる夫などについて

kaname1108_ ビジョンがない。メタボリズムの反対的

fujiwalabo_ 上手くいならどっちでもいい派。濱野さん。

tanakamamiya_ うまくいくならどっちでもいい。つてはすごく現代的。

youshishimada_ 濱野さん、ドライブされるな?

ynbr_ 超巨大な暇つぶし

tkmsrst_pingpong projectに繋がるんですね。わかります

yousukekinoko_ 暇つぶしが満ちてるからロンドンみたいな暇つぶし暴動がない。でも暇つぶしに潰される日本もみえる。

gacchimuchi_ スプ子さんはある意味ボロロミーみたいなもんなこと。上手く言えないけれど、ミクは実在しないけど存在がある。スプ子さんはビジョンレスにビジョンがある。両者は共通に歌がある、みたいな?

yousukekinoko_snsが出来た悪いシナブスがわりにスタンドアローンなハズの個人の暇と鬱憤をつなげて集団暴動が起きたとか考えると、攻殻機動隊思い出すよね。

Yasu_umi_ ヨーロッパ: 人と動物がはつきり別れている階級社会 日本はその境界が曖昧

mgrks_ 日本が移民を受け入れるんだろうか。現実に難民も受け入れていないのにな。でも人口は減少していく。受け入れてないが、なぜかと思われる

fujiwalabo_ 漫画的フikションを共有することでの平和実現。

somari0329_ もし、今の日本に移民がいっぱいいたら、移民に負けない!って思ってるのかな。日本人。

orihihs0y_ これは海市の模型+漫画に繋がるのでは。

ynbr_AKBねー(ア)ー!

Yasu_umi_AKBは「何故こんなものが多いのか」という問題を提起しているという意味でいいデザイン

NARU20206_AKBが盛り上がりすぎてアサリートできず。

somatice_AKB話から、俄然盛り上がる濱野さん。応酬するスプ子さん。

冷感を増す家成さんw

koyuri810_ 格差社会とかのテーマがAKBが繋がっている不思議。

fujiwalabo_ 田中角栄を藤村さんはビジョンのシステム、濱野さんは情熱のシステムと定義。まあ多分両方が重要。

somari0329_ 民主主義も、格差社会も、AKBでOKってw。AK